

あ っ せ ん 申 請 書

紛 争 当 事 者	労働者	氏名	労働 太郎
		住所	〒380-0000 長野県長野市中御所岡田〇-〇 電話 026 (000) 0000
	事業主	氏名又は名称	A株式会社 代表取締役 長野 一郎
		住所	〒380-0000 長野県長野市旭町〇-〇 電話 026 (000) 0000
		※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	A株式会社B支店 〒380-0000 長野県長野市篠ノ井〇-〇-〇 電話 026 (000) 0000
	あっせんを求める事項及びその理由		工場長として勤務していた。〇年〇月〇日と〇日に大量の不良品の返品があったので本社に呼び出され、社長ほか数名に取り囲まれて、「どのような品質管理をしているのだ。どう責任をとるつもりだ。」などと6時間にもわたり詰問され、「もう一度チャンスをください。」といっても、聞き入れられず、「退職届を書け。書くまで帰さない。」と言われたので、やむなくその場で退職願を書いた。これは退職強要であり、精神的、身体的に苦痛を受けたので、退職強要についての謝罪と損害賠償を求める。
紛争の経過		〇年〇月〇日に、社長に連絡をとり、今回の不当な退職勧奨について謝罪と補償を求めたが、聞き入れてもらえなかった。	
その他参考となる事項		訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。	

平成〇年〇月〇日

申請人 氏名又は名称

労働 太郎 ㊟

長野労働局長 殿